

## ⑤講義：当事者・保護者コミュニケーション



国立成育医療研究センター感染症科  
幾瀬 樹

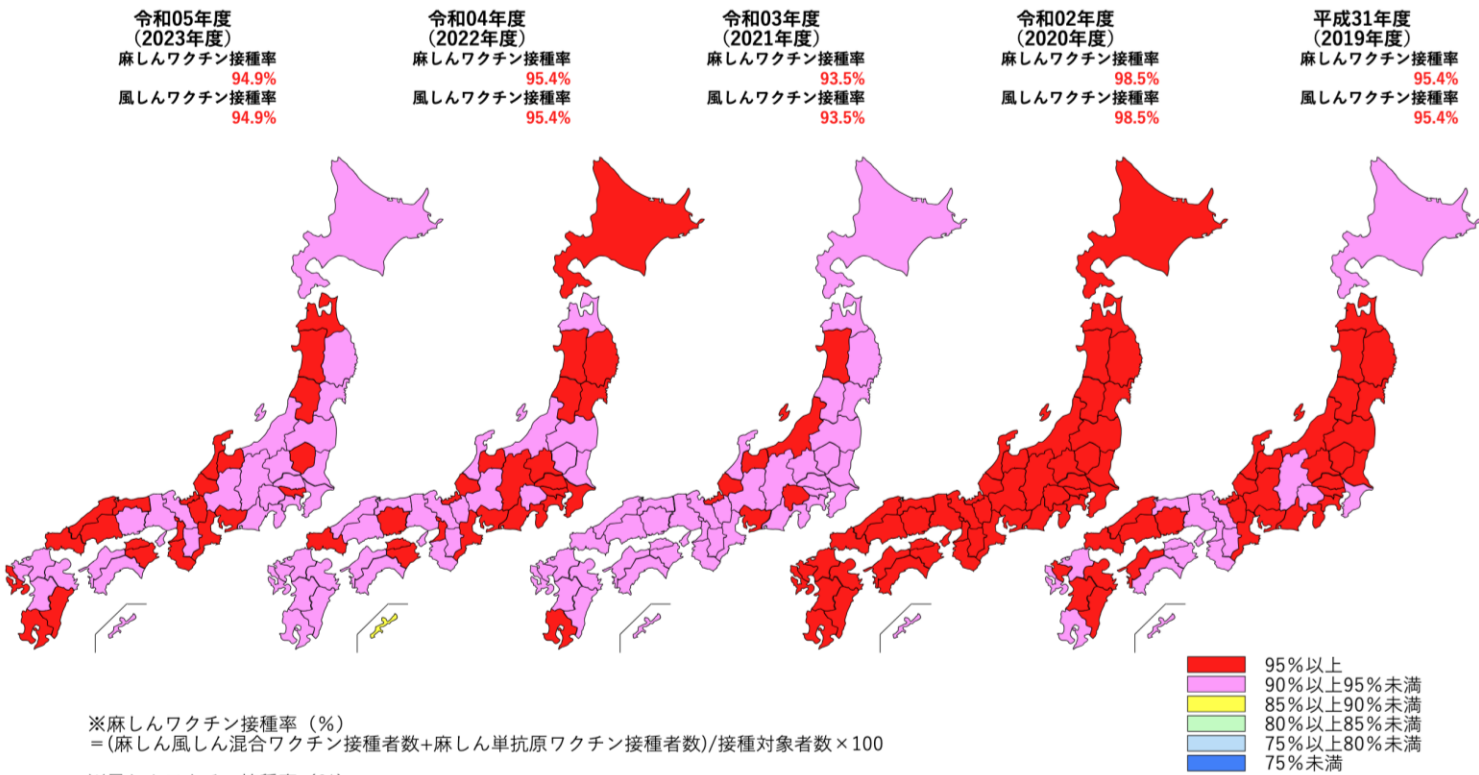
# 利益相反の開示について

- 本講演における開示すべきCOIはありません

# 近年・・・

- MRワクチンやおたふくかぜワクチン、三種混合ワクチンなど様々なワクチンで供給不足が起きている
- ただ、供給不足の前からMRワクチンの接種率が下がってきている状況にある

# 第1期 麻しん風しんワクチン接種状況



# 第2期 麻しん風しんワクチン接種状況

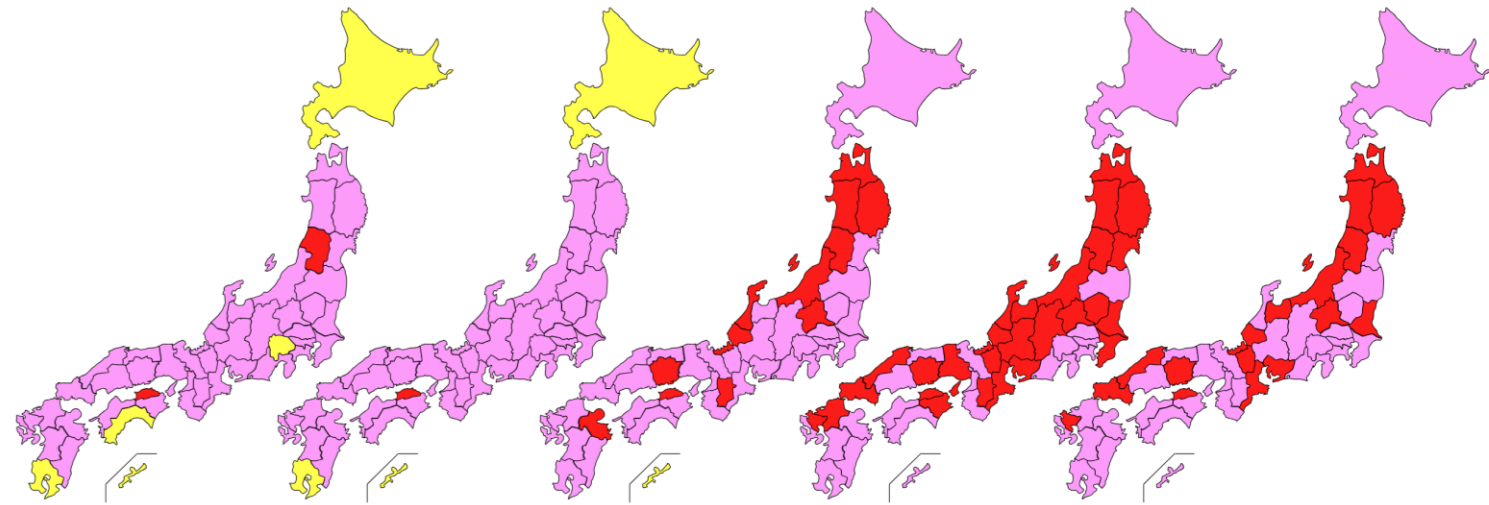
令和05年度  
(2023年度)  
麻しんワクチン接種率  
92.0%  
風しんワクチン接種率  
92.0%

令和04年度  
(2022年度)  
麻しんワクチン接種率  
92.4%  
風しんワクチン接種率  
92.4%

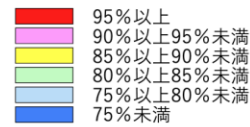
令和03年度  
(2021年度)  
麻しんワクチン接種率  
93.8%  
風しんワクチン接種率  
93.8%

令和02年度  
(2020年度)  
麻しんワクチン接種率  
94.7%  
風しんワクチン接種率  
94.7%

平成31年度  
(2019年度)  
麻しんワクチン接種率  
94.1%  
風しんワクチン接種率  
94.1%



※麻しんワクチン接種率 (%)  
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数)/接種対象者数×100  
※風しんワクチン接種率 (%)  
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数)/接種対象者数×100



※地図は麻しんワクチン接種率に基づく色分け

もしかして

**ワクチンをためらう人が増えている？**

# こんな場面はありませんか？

- 熱性けいれんで受診した患者の母子手帳を確認したら予防接種欄が真っ白・・・
- 定期受診の12歳の女の子にHPVワクチンの接種をおすすめしたら、「昔観たニュースが怖くて・・・」
- 1か月健診で2か月からの予防接種の話をしたら、「1本ずつにしたいです」と言われた・・・

# ワクチン忌避は世界的な脅威



World Health Organization. Ten threats to global health in 2019



# ワクチン忌避は世界的な脅威



Ten threats to g

## Vaccine hesitancy

Vaccine hesitancy – the reluctance or refusal to vaccinate despite the availability of vaccines – threatens to reverse progress made in tackling vaccine-preventable diseases. Vaccination is one of the most cost-effective ways of avoiding disease – it currently prevents 2-3 million deaths a year, and a further 1.5 million could be avoided if global coverage of vaccinations improved.

Measles, for example, has seen a 30% increase in cases globally. The reasons for this rise are complex, and not all of these cases are due to vaccine hesitancy. However, some countries that were close to eliminating the disease have seen a resurgence.

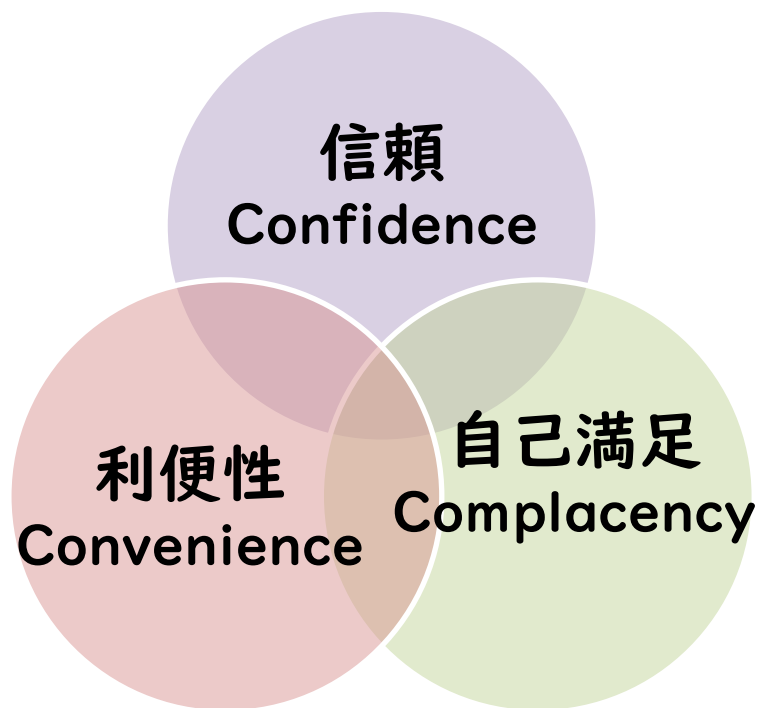
The reasons why people choose not to vaccinate are complex; a vaccines advisory group to WHO identified complacency, inconvenience in accessing vaccines, and lack of confidence are key reasons underlying hesitancy. Health workers, especially those in communities, remain the most trusted advisor and influencer of vaccination decisions, and they must be supported to provide trusted, credible information on vaccines.

In 2019, WHO will ramp up work to eliminate cervical cancer worldwide by increasing coverage of the HPV vaccine, among other interventions. 2019 may also be the year when transmission of wild poliovirus is stopped in Afghanistan and Pakistan. Last year, less than 30 cases were reported in both countries. WHO and partners are committed to supporting these countries to vaccinate every last child to eradicate this crippling disease for good.

A baby lies on a floral patterned blanket, looking up at a woman with red hair. The image is part of a slide titled 'Vaccine hesitancy'.

World Health Organization. Ten threats to global health in 2019

# ワクチン忌避の原因の3Csモデル



“3Cs”モデルとは、

- ①信頼(Confidence)
- ②自己満足(Complacency)
- ③利便性(Convenience)

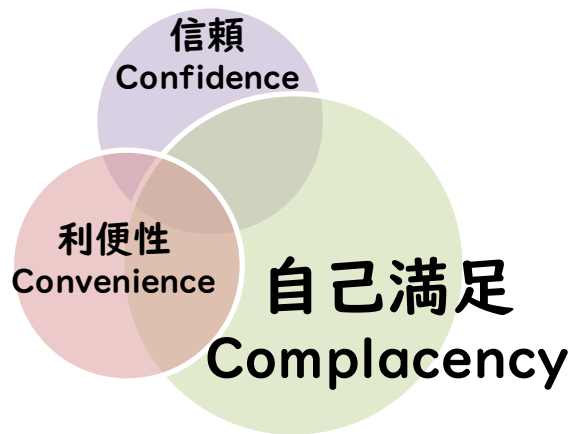
# 信頼(Confidence)

- ワクチンの有効性や安全性、ワクチンが提供されるプロセス、政策決定者のワクチンの導入の動機などに対して信頼できるかどうか
- 信頼が揺らぐことでワクチン忌避を生じる

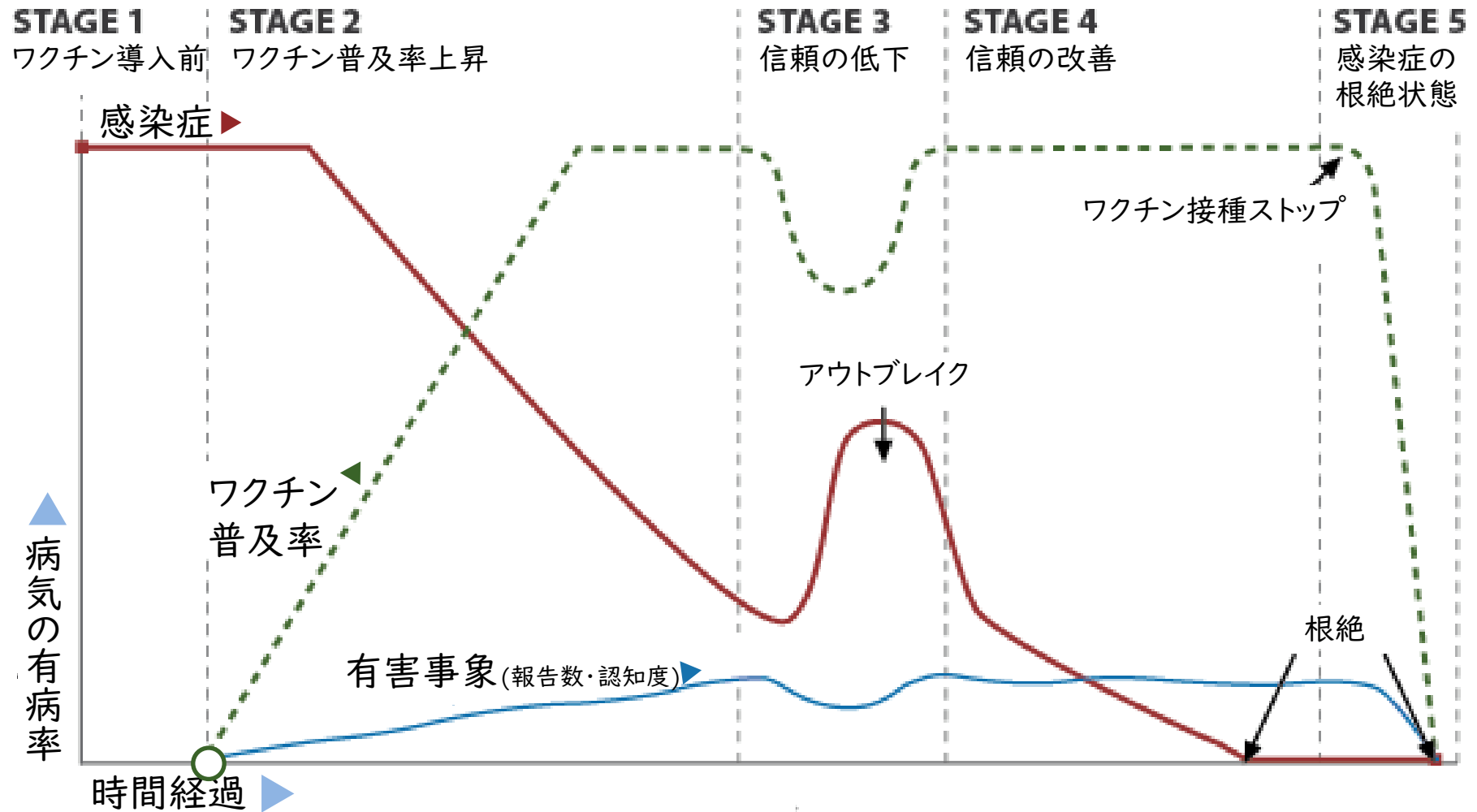


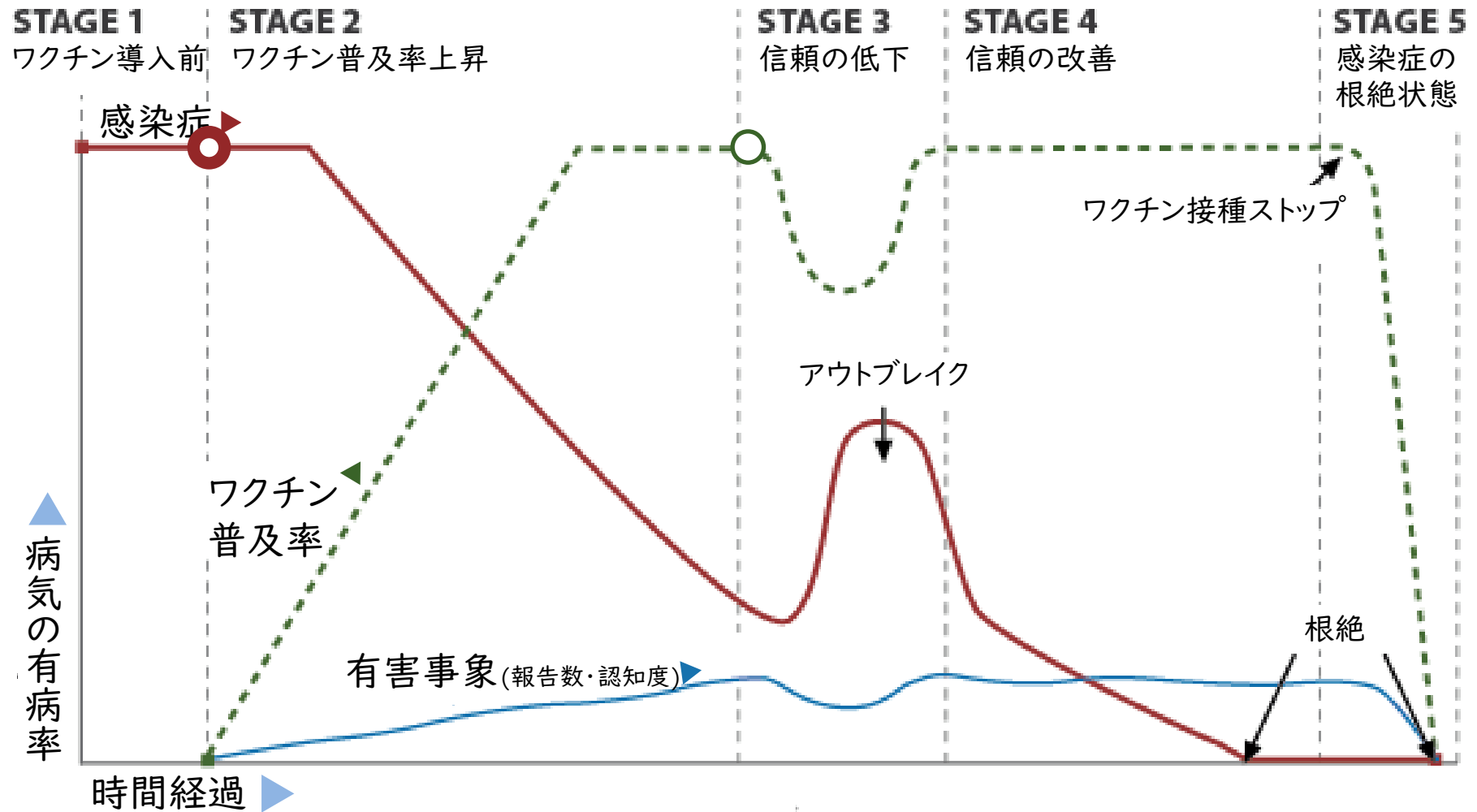
# 自己満足(Complacency)

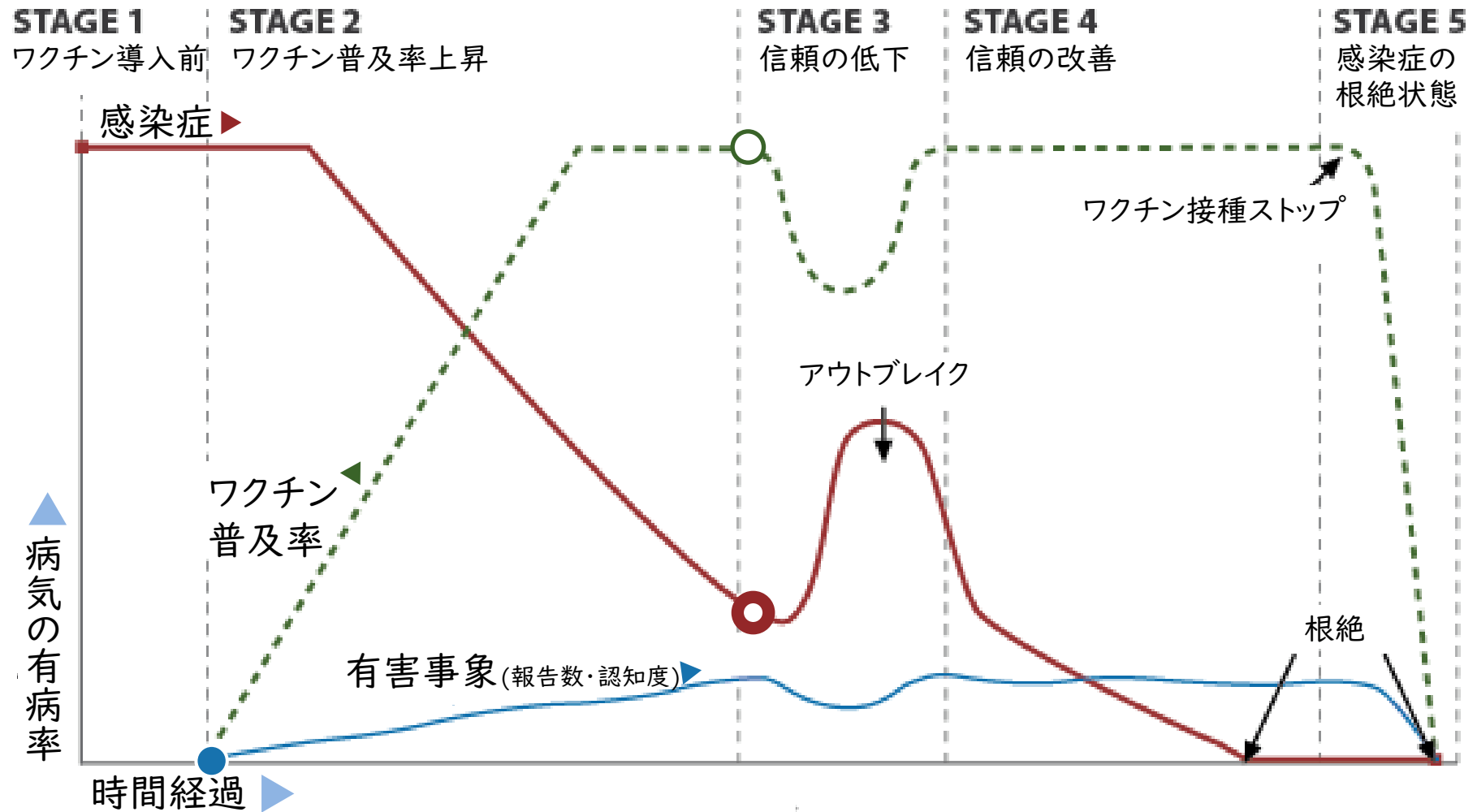
- VPDのリスクが低く、ワクチン接種をしなくてもいいかもしれないと感じて現状に満足すること
- ワクチン普及によりVPDのリスクが下がることで、逆説的にワクチンを躊躇する可能性がある

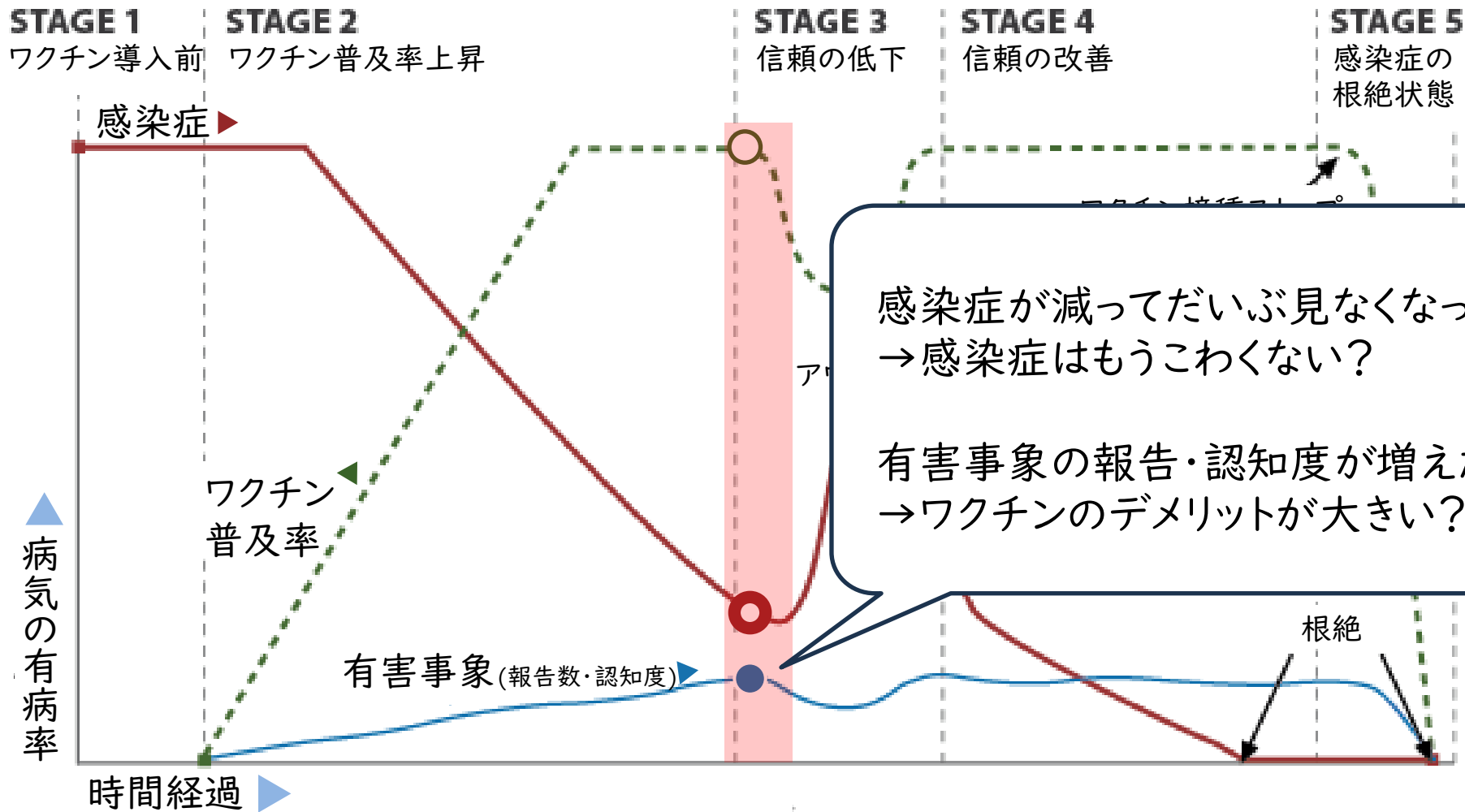


VPD = Vaccine preventable disease

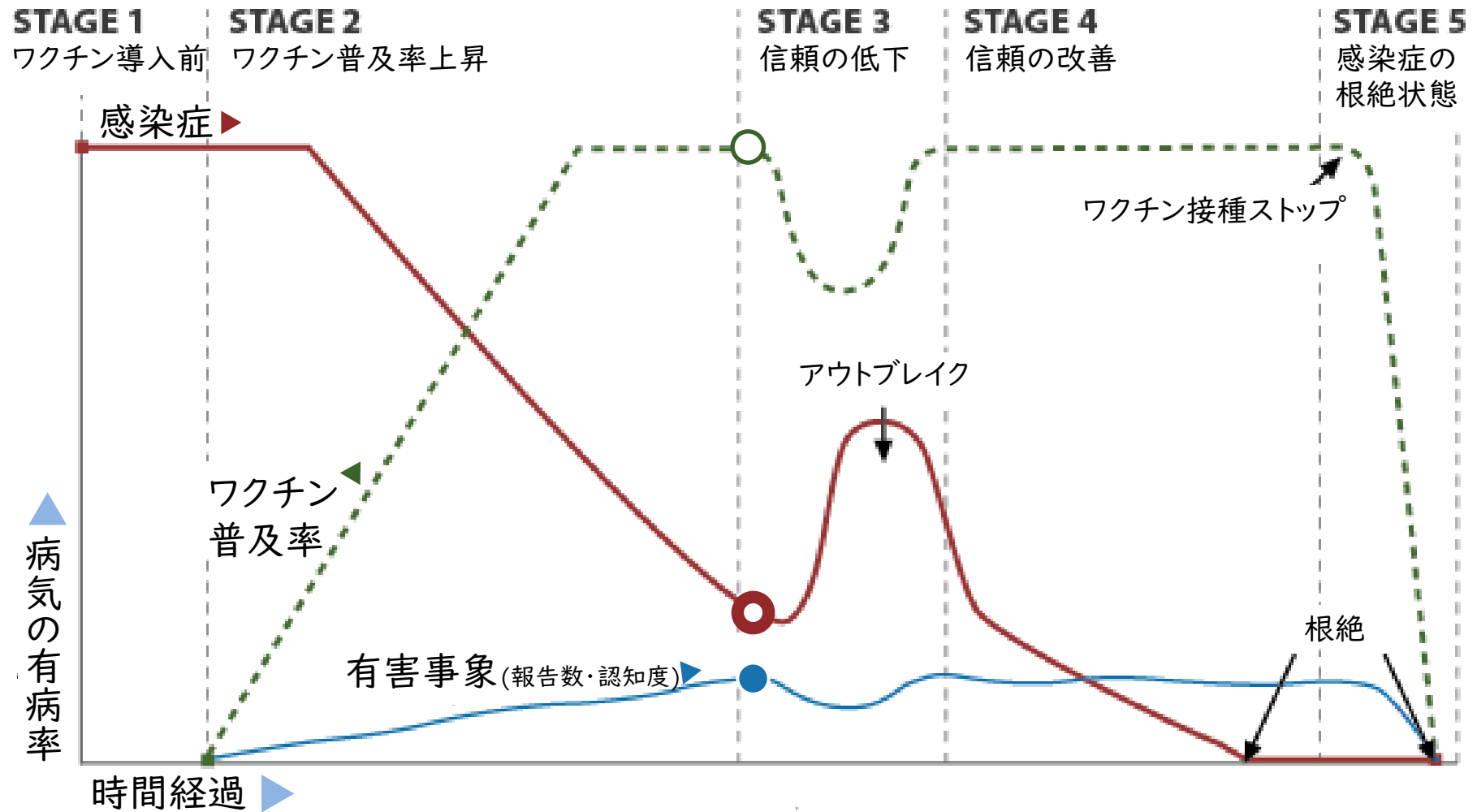






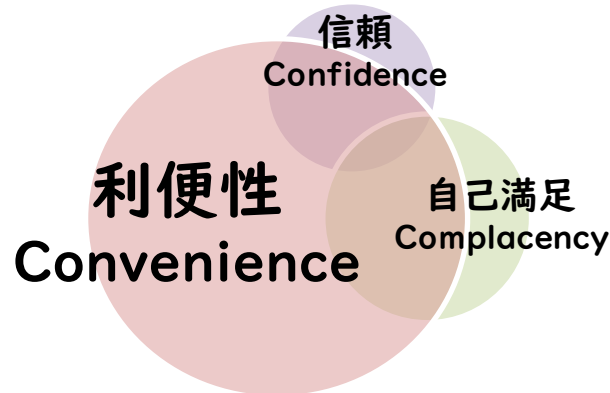






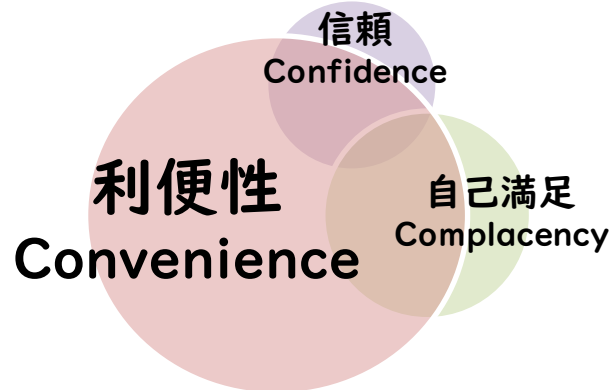
# 利便性(Convenience)

- ワクチン提供側の体制  
ワクチンそのものが入手しやすいかどうか、  
ワクチンのコストがどれほどかかるか
- 接種する場所が地理的にアクセスしやすいか  
ワクチンの情報がわかりやすいか

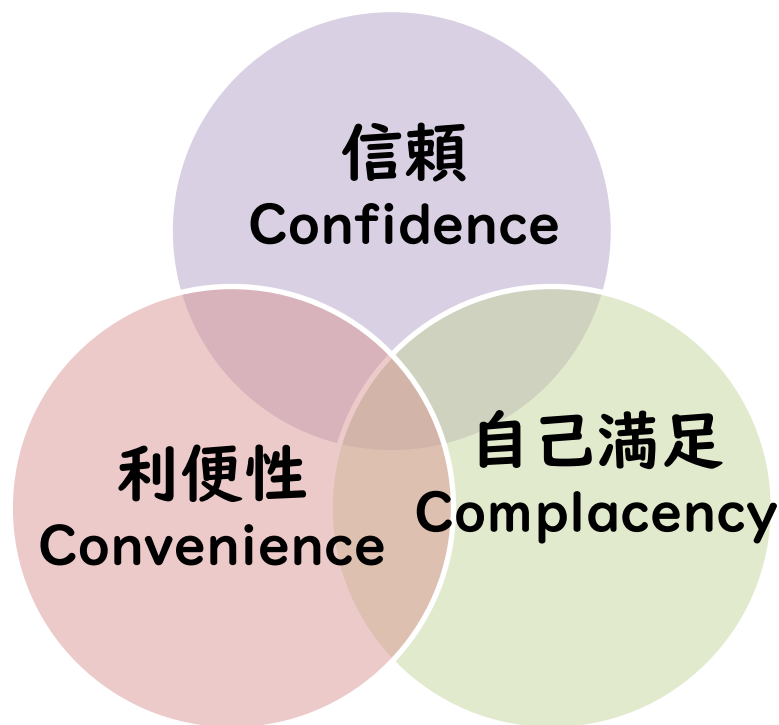


# 利便性(Convenience)

- ワクチン提供側の体制  
ワクチンそのものが入手しやすいかどうか、  
ワクチンのコストがどれほどかかるか
- 接種する場所が地理的にアクセスしやすいか  
ワクチンの情報がわかりやすいか



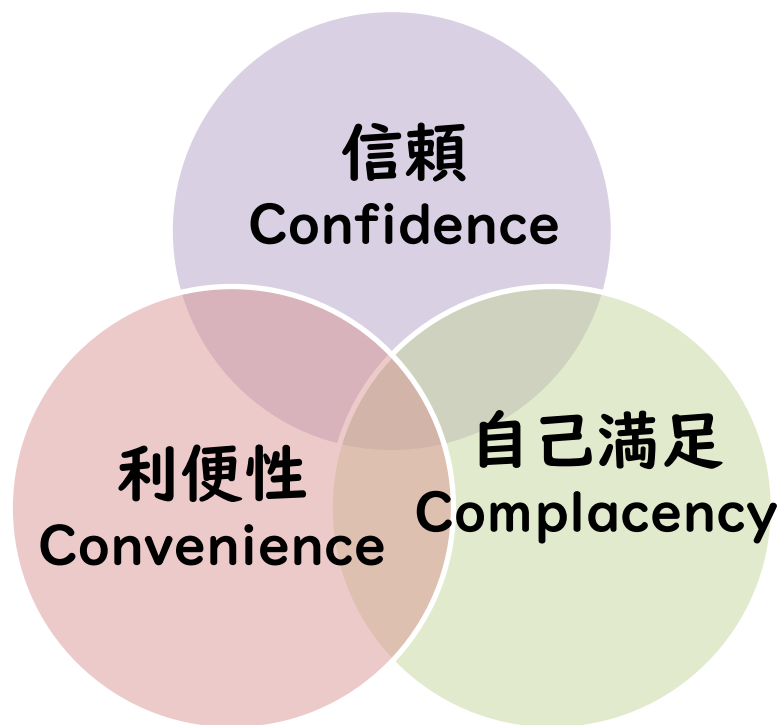
# ワクチン忌避の原因の3Csモデル



**3つのCが原因となって、  
ワクチン忌避を起こす**

一医療者が目の前の  
患者に対してできることは  
コミュニケーションで  
問題を解決していくこと  
→医療面接の改善が重要

# ワクチン忌避の原因の3Csモデル



3つのCが原因となって、  
ワクチン忌避を起こす

一医療者が目の前の  
患者に対してできることは  
コミュニケーションで  
問題を解決していくこと

**→医療面接の改善が重要**



ワクチンなんでも  
受け入れます



ワクチンなんでも  
受け入れます



ワクチンなんでも  
拒絶します





# ワクチンについては悩んでいます (躊躇する理由や程度はさまざま)

ワクチンなんでも  
受け入れます

ワクチンなんでも  
拒絶します



## ワクチンについては悩んでいます (躊躇する理由や程度はさまざま)

ワクチンなんでも  
受け入れます

ワクチンなんでも  
拒絶します



ワクチンに躊躇を示している方に  
ワクチンの安全性や有効性を説明しても  
どうもうまいかないこともありますよね

躊躇する理由や程度がさまざまな方々を  
どう対応するのがいいでしょうか？

ワクチンについては悩んでいます  
(躊躇する理由や程度はさまざま)

ワクチンなんでも  
受け入れます

ワクチンなんでも  
拒絶します



## 有効な医療面接のテクニック

- ・推定アプローチ
- ・動機づけ面接

# 推定アプローチ

こちらがおすすめしたらワクチンを接種してくれるだろうという前提で話すやり方

# 推定アプローチ

Presumptive  
approach

推定アプローチ

生後2か月では〇〇や△△の予防接種があるので  
しっかり接種しましょう

# 推定アプローチ

## Presumptive approach

推定アプローチ

生後2か月では〇〇や△△の予防接種があるので  
しっかり接種しましょう

## Participatory approach

参加型アプローチ

生後2か月では〇〇や△△の予防接種がありますが  
どうお考えですか？

# 推定アプローチ

Presumptive  
approach

推定アプローチ

ワクチン忌避の親御さんには推定アプローチの方が  
子どものワクチン接種率が高かった

Participatory  
approach

参加型アプローチ

# 推定アプローチ

Presumptive  
approach

推定アプローチ

ワクチン忌避の親御さんには推定アプローチの方が  
子どものワクチン接種率が高かった

子どもの健診を勧める

肺炎の人に抗菌薬の使用を勧める

そういった他の医療とワクチンを同じように扱って  
ワクチンを特別扱いしない



# 動機づけ面接

- もともとカウンセリングで使われている手法
- 親御さんに共感し、悩んでいることを認めつつも、悩みの解決をサポートしながら、親御さんの中にあるワクチン接種の動機を見つけられるよう、促すような医療面接のやり方のこと
- OARS というテクニックを駆使する

どうしようかな・・・



動機づけ面接は**迷いがある人**に対して、迷いの解決に導く面接手法  
そのため、**予防接種を完全拒絶しているような迷いがない人**は  
対象にしていない

# 動機づけ面接で使う“OARS”

**O** pen-ended questions  
オープンクエスチョン

**A** ffirmations  
受け入れる

**R** eflections  
反映する

**S** ummaries  
まとめる

# 動機づけ面接で使う“OARS”

ボートを漕ぐオール (oar) のこと  
オールで会話を進めていくイメージ

**O** pen-ended questions

オープンクエスチョン

**A** ffirmations

受け入れる

**R** eflections

反映する

**S** ummaries

まとめる



OARSを基本に話を聞きながら、  
次につなげていく

# 動機づけ面接で使う“OARS”

**O** pen-ended questions

オープンクエスチョン

**A** ffirmations

受け入れる

予防接種が進んでいないようですが、  
予防接種についてなにか気になっていることがあれば、  
教えていただけますか？

**R** eflections

反映する

**S** ummaries

まとめる

# 動機づけ面接で使う“OARS”

O pen-ended questions

オープンクエスチョン

A ffirmations

受け入れる

テレビでこのワクチンを打って  
体調が悪くなった子がいるって  
ニュースでやってて怖くなりまして・・・

R eflections

反映する

そうですね、そういったニュースを観て  
心配になる気持ちはよくわかります

S ummaries

まとめる

# 動機づけ面接で使う“OARS”

**O** pen-ended questions  
オープンクエスチョン

**A** ffirmations  
受け入れる

**R** eflections  
反映する

**S** ummaries  
まとめる

ワクチンのせいでこの子が病気になったらと  
思うと心配で・・・

なるほど、安全性が気になっているんですね

# 動機づけ面接で使う“OARS”

**O** pen-ended questions

オープンクエスチョン

**A** ffirmations

受け入れる

**R** eflections

反映する

**S** ummaries

まとめる

予防接種については・・・について不安がある  
とのことで、・・・や・・・といったお話をしましたね



# 大事なのが「許可を得る」

- OARSを使うことで相手の悩みの本質を明確にしつつ、ワクチンについて具体的な話をする準備を整える
- 話を進める中で例え躊躇が強い人であっても、「先生の話聞いてみようかな」と思ってもらえる状況を作ることが大事
- こちらから話をできる段階になったら、必ず話す前に「許可を得る」ことを忘れずに

# 大事なのが「許可を得る」

(医師):「なるほど、こういったところが気になっていたんですね。  
予防接種についていろいろご説明したいと思うんですが、  
少しお話してもいいですか？」

(家族):「お願いします」

(医師):「この予防接種の安全性は・・・有効性は・・・  
といった感じでいろいろお話しましたが、話を聞いてみて  
どう感じましたか？」

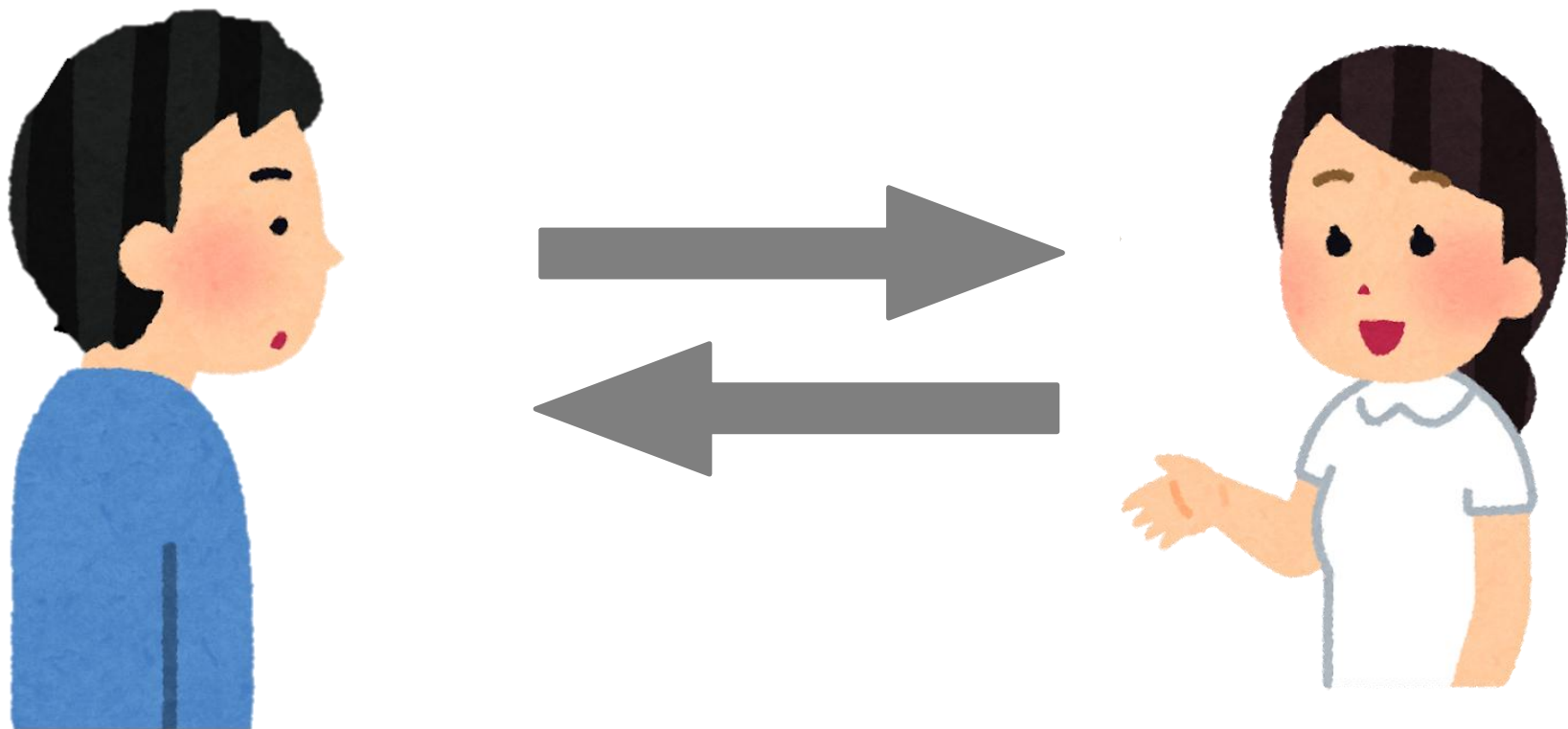
許可を得ることで相手の話を聞く準備ができて  
一方的な話にならない

# 自己効力感のサポートも忘れずに

(医師):「今日いろいろお話しましたが、**最終的にワクチンを接種するかどうか決めるのは私達ではなくご家族です。**私達としてはこの子の健康を守るためにワクチン接種はすごく有効だし、安全だと思っています。この子の健康のために何がいいかなってよく考えてみてくださいね。」

# ワクチン忌避の対応

言葉のキャッチボールをすると



# ワクチン忌避の対応

対立関係になってしまう



# ワクチン忌避の対応



問題  
悩み



# ワクチン忌避の対応

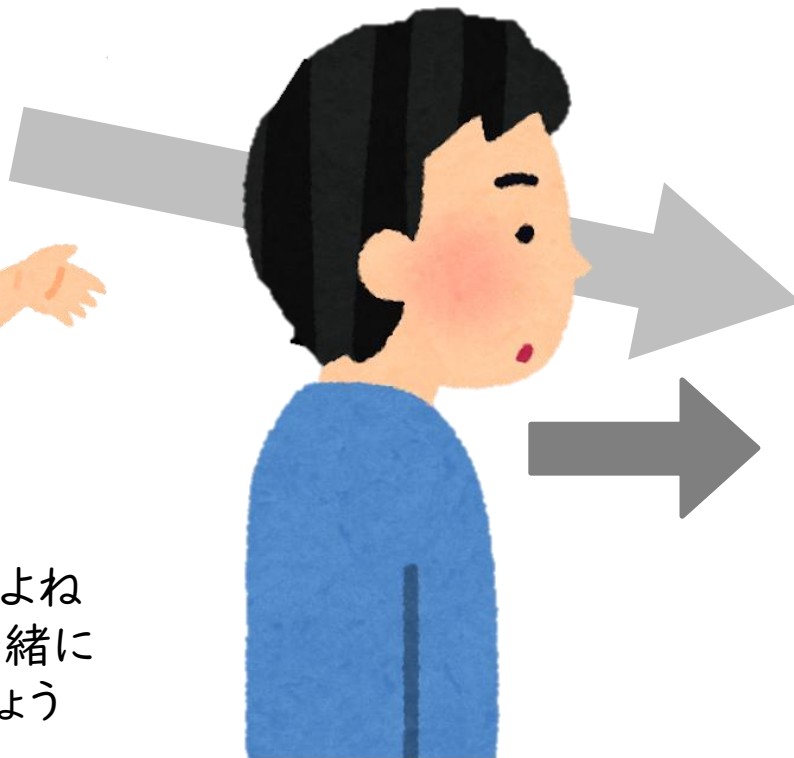


問題  
悩み

# ワクチン忌避の対応



お子さんの健康を  
一番に考えてますよね  
子どものために一緒に  
悩みを解決しましょう



問題  
悩み

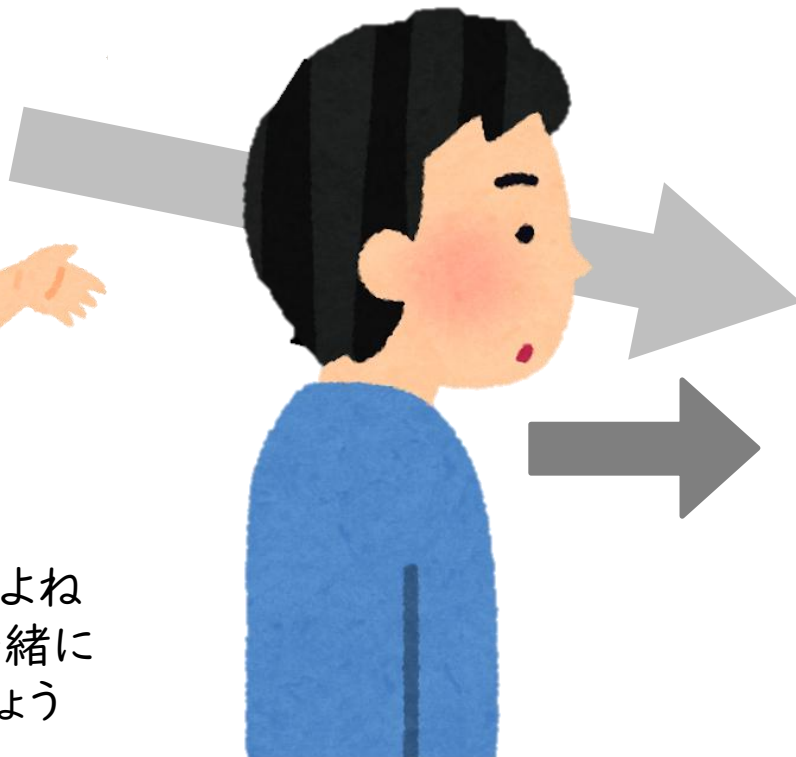


# ワクチン忌避の対応

ベクトルの向きを揃えることで  
悩みを打ち明けてくれるし、  
こちらの話を聞く準備ができる



お子さんの健康を  
一番に考えてますよね  
子どものために一緒に  
悩みを解決しましょう



問題  
悩み

# 悩み相談したらスッキリすることありますよね



進路相談  
仕事の愚痴  
職場の上司の愚痴  
恋愛相談                      などなど

話を聞いてもらえるだけでも  
前向きになれることがありますよね

そういうのをより体系的に行うのが  
動機づけ面接です

# 動機づけ面接の例

医療従事者：「HPV ワクチンについて具体的にどういったことが心配ですか？」(Open ended question)

患者・家族：「以前にHPV ワクチンを打った後にねたきりになった人のニュースを観て、自分の娘がそうになってしまったらと思うと心配で…」

医療従事者：「それは心配ですね。ニュースを観て心配になる気持ちはとてもよくわかります。」(Affirmation)

患者・家族：「そうなんです。HPV ワクチンっていろいろいわれていますよね。打って大丈夫なんではないですか？」

医療従事者：「なるほど、お母さんはHPV ワクチンの安全性が気になるんですね」(Reflection)

患者・家族：「そうです。このワクチンが止まったのもいろいろ問題があったから止まっていたんですよ。このワクチンのせいで娘が病気になってほしくないです。」

医療従事者：「なるほど。お母さんは娘さんの健康について大事によく考えているんですね。(Affirmation)  
私はワクチンについてよく調べて、勉強してきました。もしよろしければ、今わかっていることについて、お話ししたいのですが、少しお話ししてもよろしいですか？」(Ask permission)

患者・家族：「わかりました。お願いします。」

医療従事者：「---(エビデンスに基づく情報をお伝えする)---そうは言っても、接種するかどうか最終的に決めるのはご家族です。お話を聞いてみてどう感じましたか？(Autonomy support)」

※医療機関に受診して詳しく相談することについておすすめすることも有効です

# “英語学習忌避”の対応

上司:「ところでさあ、英語はすごく大事だよな。今度TOEICの勉強会があるんだけど、参加してみようよ。」  
(推定アプローチ)

部下:「えー、そうですね。英語が大事っていうのはなんとなくわかってるんですけど、キャリアに生きるんですかね。」

上司:「よかったら今どんなイメージ持ってるか教えてくれる?」(Open-ended question)

部下:「英語って継続しないと身につかないし大変で続かないってイメージなんすよね」

上司:「そうだね、ちゃんと英語の勉強するのって大変だよな」(Affirmation)

部下:「身につくのかよくわかんないし、とりあえず日本でしばらく働くからなくてもいいんじゃないかと思って。」

上司:「なるほど、身につくかわからないし、今後のキャリアに生きるか微妙かなって思ってるんだね。」(Reflection)

部下:「そうです。今の仕事も忙しいし、必要になったらやるのでもいいかなと思ってて。」

上司:「そっか、そっか。自分も同じくらいの年のときに同じように思ってたんだけど、英語の勉強を始めてみたら、結構印象変わったってこともあるんだよね。ちょっと1分だけでいいから時間くれない?」(Ask permission)

部下:「あ、はい・・・」

上司:「---(体験談を共有)---って感じで若いうちから英語の勉強していると、結構いいと思うんだよね。まあ最終的にはやるかやらないかは君が決めることだから。どうする?」(Autonomy support)

部下:「めんどいって思ってたけど、頑張ってみようかな・・・」

# ワクチンについては悩んでいます (躊躇する理由や程度はさまざま)

ワクチンなんでも  
受け入れます

ワクチンなんでも  
拒絶します



## ワクチンについては悩んでいます (躊躇する理由や程度はさまざま)

ワクチンなんでも  
受け入れます

ワクチンなんでも  
拒絶します



ワクチン拒絶者には  
そもそも**迷いがない**ので  
動機づけ面接は対象外  
時間的リソース的に  
優先順位は低い

## ワクチンについては悩んでいます (躊躇する理由や程度はさまざま)

ワクチンなんでも  
受け入れます

ワクチンなんでも  
拒絶します



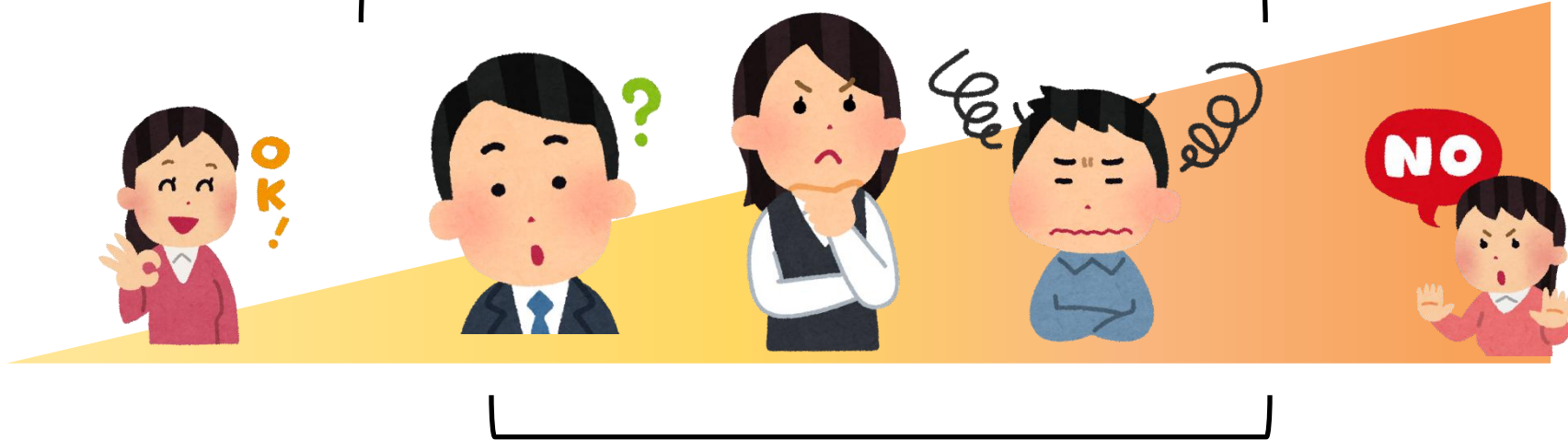
ワクチンをなんでも受け入れる方や  
ワクチンへの躊躇の程度が弱い方には

話の入り方に **推定アプローチ** を用いれば  
大体うまくいく

## ワクチンについては悩んでいます (躊躇する理由や程度はさまざま)

ワクチンなんでも  
受け入れます

ワクチンなんでも  
拒絶します



**推定アプローチ** でワクチン接種の  
受け入れが悪そうな方には、  
**動機づけ面接** で時間をかけながら  
内に秘める動機を一緒に探す



## 第6回ワクチン忌避に対する動機づけ面接トレーニングワークショップ (名古屋)

### 第6回ワクチン忌避に対する動機づけ面接トレーニングワークショップ 名古屋 (第128回日本小児科学会学術集会)

開催日： 2025年4月18日（金） 14：00～17：00

開催場所： [ポートメッセなごや コンベンションセンター4階 第9会場（予定）](#) 

〒455-0848 愛知県名古屋市港区金城ふ頭2-2 あおなみ線金城ふ頭駅 徒歩4分)

対象者： 日本小児科学会会員、予防接種業務に関わっている医療従事者

定員： 60名

参加費： 3,000円

# 今後の開催に乞うご期待

# 当院の取り組み



救急外来に  
受診した患者



母子手帳を  
必ず確認

予防接種未接種  
or  
遅れている



予防接種について  
感染症科外来で相談

**ワクチン忌避と思われる患者を拾い上げ、  
感染症科外来につなげる試みを続けている**

# 当院の取り組み



2018年3月～  
2023年7月  
119,369人の  
小児患者が  
救急に受診



78人(0.07%)の  
患者は予防接種が  
未接種もしくは  
遅れていた



78人中、31人(40%)の  
子どもの保護者が  
感染症科の外来を受診



31人中、29人(94%)の  
子どもの保護者が外来後  
ワクチン接種にポジティブに

# 子ども予防接種啓発週間(3/1~7)

- ・ 当院では去年からHPVワクチンの啓発やそれ以外の予防接種の啓発のためイベントブースを1ヶ月間設置



「無料期間あるうちに接種を」子宮けいがんワクチンについての展示…医師自ら説明 国立成育医療研究センター

0テレ

2025年3月3日 16:17



皆さんもできることから始めてみませんか?

# まとめ

- 定期接種ワクチンの接種率が低下が問題に
- ワクチンで予防できるはずの疾患が増えている状況でワクチン忌避がある方に丁寧に対応することは重要
- ワクチン忌避の対応においては、推定アプローチと動機づけ面接が有効